

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『ヒトの時計老化年齢を評価する血液バイオマーカーの標準値作成と疾患依存的変化の検討』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2022年11月19日より2024年12月31日までの間に、睡眠・覚醒障害研究部で「ヒトの時計老化年齢を評価する血液バイオマーカーの探索とその応用(NCNP 倫理委員会承認番号:A2022-016)」の研究に参加された方

【研究期間】

研究開始日より2027年3月31日まで

【研究代表者】 北村真吾

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 睡眠・覚醒障害研究部
北村 真吾

【試料・情報の利用目的及び利用方法並びに利用する者の範囲】

研究名称: ヒトの時計老化年齢を評価する血液バイオマーカーの標準値作成と疾患依存的変化の検討

利用目的: 私たちの体には体内時計があり、睡眠をはじめさまざまな機能の24時間リズムを作り出しています。この体内時計が乱れると、さまざまな病気のリスクが高まることが知られています。また、高齢になると体内時計が弱まることから、高齢者の健康問題の背景に体内時計の問題があると考えられます。

私たちはこれまでに、若年者と高齢者の24時間採血の分子状態にみられるリズム性から体内時計の老化を反映するマーカーを見つけました。本研究では、より少ない血液の分子状態からリズム性を検出するアルゴリズムを確立することを目的としています。

利用方法: 血清および全血RNAの分子状態を用いて、リズム性を検出するアルゴリズムを作成いたします。

【利用又は提供する試料・情報等】

作成年月日： 2024年 8月 26日 第1.0版

情報等：血清および全血 RNA から既に同定している分子状態データ

【利用又は提供を開始する予定日】

研究開始日を予定しています。

【共同研究機関】

東京都医学総合研究所 研究責任者 吉種 光

川口市立医療センター 研究責任者 金澤 康

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所

所属 睡眠・覚醒障害研究部 氏名 北村 真吾

電話番号

e-mail: s-kita※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)